

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



# 学校だより

かなざわ

第203号 令和6年7月19日

1学期ありがとうございました。

本日、令和6年度、第1学期の終業式を行いました。皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。

さて、来週7月27日(土)の未明に、パリオリンピックの開会式が行われます。日本選手団の活躍を期待したいところです。思えば前回大会の2020東京大会はコロナ禍で、1年延期になりました。



あれから4年が経ち、学校行事も戻ってきました。4月は高等部B部門3年・横浜氷取沢分教室3年の関西修学旅行が実施できました。5月は制限なしの大型連休。6月は中A2年のあゆみ荘への宿泊、7月は小A5年6年の上郷森の家への宿泊学習・修学旅行の宿泊行事も実施できました。各部門・学部では、スクールバスやシーサイドラインを使って校外学習に出て、経験を広げることもできました。2学期も様々な学習を通して、豊かに生きる力を育んでいきましょう。

今学期は休日明けに天気が崩れることが多く、梅雨入りも例年より遅かった年でした。楽しみにしていた近隣校外学習の中止や、校外学習が延期になることもありました。

そんな曇り空の多い中、素敵な言葉を耳にしたので紹介します。「雲の上は青空」です。時には頭の上に雲がかかり、雨が降る日もあります。けれども、「やまない雨はない」と同様に、雲の上は青空です。自分の強みを生かして日々を過ごし、少しでも高みに挑戦することで、いつか雲を抜けて青空が広がるといいなと思います。

2学期もどうぞよろしく願いいたします。

教頭 北之迫 洋



## B部門紹介



### 小学部

今年度は14名の新入生、6年生に1名の転入生を迎えて80人でスタートしました。1年生もすっかり学校に慣れて、毎日元気に活動しています。ここ数年はコロナ禍で交流が難しかったですが、今では様々な場面で関わりがたくさん見られるようになりました。1年生の教室に3年生や5年生の児童が遊びに行き一緒にプラレールをしたり、A部門と一緒に集会を行ったりと、学年や学部を超えて子供たちの笑顔があふれています。今後は積極的に地域にもこの笑顔の輪を広げていきたいと思っています。

仲良く元気に毎日頑張っている小Bです。子どもたちの成長を楽しみにしていただきます。

(小B学部長 木下 容子)



### 中学部

19名の新入生を迎え、2年生19名、3年生19名の総勢57名で、元気いっぱい色々なことに毎日チャレンジしています。1年生は、「みんながキラキラと輝く1年に」という思いを込めて、学年通信のタイトルを「キラキラ かがやけ!」と名付けました。1年生の教室は、明るい笑顔と元気な声で溢れています。2年生は、集団としてより一層一体感が高まり、運動に勉強にパワーがみなぎっています。3年生は、一人ひとりがそれぞれの目標に向かって一生懸命に取り組んでおり、意欲的な姿が学校生活全体で見られます。学年を超えてみんなで協力し、様々な経験を通して、心もからだもさらに成長していけるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

(中B学部長 本田 侑子)



新入生や転入生を迎え、元気に小学部・中学部がスタートしました。登校後、小学部の子どもたちは、チャレンジタイムで元気な挨拶と体力作りから始まります。中学部の生徒たちは、それぞれの係の仕事を頑張っています。今年度もプールや金沢学習発表会、校外での活動を楽しみつつ、学習の積み重ねも大切にしていきたいと思ひます。頑張る子どもたちの応援をよろしくお願ひします。

(B部門長 米満 和孝)